



◎ 大会の趣旨

- ・ アイスホッケーの普及振興を図り、特に、子供たちに夢と楽しさを与えたい。
- ・ 働きながらアイスホッケーの魅力を最大限追求する。
- ・ 道内社会人チームの強化を図り、全日本選手権（Ａ）（Ｂ）での勝利を目指す。
- ・ 従来の日本リーグに代わる新しい日本リーグの創造を目指す。

1 大会名 2026-27 Japan Ice Hockey League North Division

（日本語名称）2026-27 日本アイスホッケーリーグ 北海道

（愛称）2026-27 Jアイス・ノース

2 主催 （一財）北海道アイスホッケー連盟

3 主管 釧路アイスホッケー連盟・室蘭アイスホッケー連盟・苫小牧アイスホッケー連盟

4 後援(予定) （公財）日本アイスホッケー連盟・北海道新聞社・釧路新聞社

（株）釧路厚生社・日本製鉄室蘭・（株）ダイナックス

5 開催期間 令和8年10月4日（日）～令和9年2月21日（日）

6 参加資格

- （1）令和8年度（公財）日本アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員、選手とする。
- （2）日本国籍を持たない者の参加は、1チーム3名までとする。
（国際移籍手続きを完了している者に限る。）
- （3）未成年選手は、必ず保護者の承諾を得ること。
- （4）大会の趣旨にふさわしい、各地区連盟を代表する単独チーム又は選抜チームとする。
- （5）前年度、出場することのできる道連主催大会（全道B、道新杯、全日本予選）に1試合以上、参加したチームであること。
- （6）参加地区推薦参加制限枠は次のとおりとする。
釧路（1）、札幌（1）、帯広（1）、室蘭（1）、苫小牧（1）の5チーム
ただし、5チームに満たない場合には、（5）に該当し参加を希望するチームから補充することがある。
- （7）参加チームは、自チームの試合において、ラインズマン1名を氷上に出さなければならない。

7 競技方法

リーグ戦方式で6回戦を行う。

8 競技規則

- （1）I I H F 国際競技規則に基づく。ただし、コーチチャレンジに関する規則を除く。
 - （2）第3ピリオドが終了した時点で同点の場合、直ちに「3 o n 3 方式」による5分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。
 - （3）延長ピリオドで得点がなかった場合は、I I H F 国際競技規則に基づきPSSが適用される。
 - （4）10点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ後のゲームタイムはランニングタイムとする。
- ①点差が縮まった場合でも継続する。
 - ②次の場合は時計を止めるものとする。
ア）得点時一旦止めるが、レフェリーがオフィシャルに報告にきた時点で、直ちにスタートする。

- イ) 反則発生時一旦止める。次のフェイスオフでスタートさせる。
- ウ) 選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合など
レフェリーの指示で時計を止める。次のフェイスオフでスタートさせる。
- ③反則時間終了時にプレーが止まっていたら、その選手は次のフェイスオフでバックがドロップ
されるまでペナルティーベンチから出られない。
- (5) 試合でのサスペンションはゲームスーパーバイザー、レフェリースーパーバイザーで協議を
行い、結果を両チーム代表者に告知すると同時に、状況と裁定を(一財)北海道アイスホッケー
連盟(以下、道ア連と略す)に報告する。報告に基づき追加処分が下されることもある。
- (6) サスペンションは必要に応じ、主催団体にかかわらず選手がプレーするリーグ、大会に反映し、
次年度に持ち越すこともある。

9 役員・出場選手・ラインズマン

- (1) 1チームの登録選手数は15名以上36名以下とする。一度登録した選手を抹消することはでき
ない。チームスタッフは1名以上6名までとする。
- (2) 同一の地区連盟のチームより補強を認め、単独チームにおいての補強選手は、1試合10名まで
とする。ただし、登録選手が1チーム36名を超えることはできない。
補強選手については、試合開催日一週間前までに、道ア連および対戦チームに氏名を報告する
こと。
- (3) チームのベンチ入り選手は22名以内(GK2名を含む)、役員は6名以内(最低1名)とする。
- (4) 棄権等で没収試合になった場合は対戦スコアを15対0とする。
- (5) ラインズマンを氷上にいせないチームは、没収試合で0対15で負けとする。
- (6) 試合中に脳震盪の疑いが持たれた選手は、その試合に出場できない。
- (7) 大会に参加する選手ならびにチームは、HPおよびプログラム等に下記の11項目が掲載
されることを了承のうえ参加すること。
①選手名 ②性別 ③生年月日 ④国籍 ⑤ポジション ⑥出場試合数 ⑦得点
⑧アシスト ⑨ポイント ⑩GKデータ ⑪試合映像(連盟で全試合撮影)等の個人選手情報

10 順位の決定

- (1) 順位の決定は勝点制で順位を決定する。
- (2) 勝点が同点の場合、当該チーム同士の⑦得失点差⑧合計得点で決める。尚、同点の場合は
全試合の⑦得失点差⑧合計得点で決める。

勝者	3点
オーvertime及びPSSの勝者	2点
オーvertime及びPSSの敗者	1点
敗者	0点

11 開催費用負担

大会経費は、各チームが支払う参加費(負担金)で賄う。

12 申し込み

- (1) 以下の3点を道ア連へ電子メールにて送信すること。
 - ① 道ア連ホームページよりダウンロードした参加申込用エクセルデータ。
 - ② チームのホーム用およびビジター用ユニフォームのJPEG形式の写真。
※参加チームは原則としてホーム用およびビジター用ユニフォーム2着を用意すること。
 - ③ 傷害保険等のコピー(PDFデータ)
- (2) 参加申込用データに入力後、プリントアウトし、所属加盟団体を通じ、道ア連へ郵送すること。

13 参加料

(1) 1チーム730,000円として、申込みと同時に主管連盟の銀行口座に納金すること。

(2) 振込先 北洋銀行 豊平支店 普通預金 口座番号 3279567

口座名 (一財)北海道アイスホッケー連盟 会長 足立 功一

14 締切り 2026年(令和8年) 8月4日(火) 必着のこと。

15 大会日程

会場 【釧路】ユタカアイスアリーナくしろ ㊤
 【苫小牧】Nepiaアイスアリーナ ㊤
 【室蘭】新和産業アイスアリーナ室蘭 ㊤

No.	月日(曜)	対戦カード	会場	開催地	開始時刻
1	10月4日(日)	ダイナックス - 日本製鉄室蘭IH部	㊤	苫小牧	12:00~
2	10月10日(土)	ダイナックス - 釧路厚生社IHC	㊤	苫小牧	13:30~
3	10月11日(日)	ダイナックス - 釧路厚生社IHC	㊤	苫小牧	11:30~
4	10月17日(土)	釧路厚生社IHC - 日本製鉄室蘭IH部	㊤	釧路	11:00~
5	10月25日(日)	日本製鉄室蘭IH部 - ダイナックス	㊤	室蘭	13:00~
6	10月31日(土)	ダイナックス - 日本製鉄室蘭IH部	㊤	苫小牧	13:30~
7	11月1日(日)	ダイナックス - 日本製鉄室蘭IH部	㊤	苫小牧	11:30~
8	11月7日(土)	ダイナックス - 釧路厚生社IHC	㊤	苫小牧	14:00~
9	11月8日(日)	日本製鉄室蘭IH部 - 釧路厚生社IHC	㊤	室蘭	11:00~
10	11月29日(日)	釧路厚生社IHC - ダイナックス	㊤	釧路	11:00~
11	12月6日(日)	日本製鉄室蘭IH部 - ダイナックス	㊤	室蘭	13:00~
12	12月12日(土)	釧路厚生社IHC - ダイナックス	㊤	釧路	14:00~
13	12月13日(日)	釧路厚生社IHC - ダイナックス	㊤	釧路	11:00~
14	1月10日(日)	日本製鉄室蘭IH部 - ダイナックス	㊤	室蘭	13:00~
15	1月23日(土)	釧路厚生社IHC - 日本製鉄室蘭IH部	㊤	釧路	11:00~
16	1月24日(日)	釧路厚生社IHC - 日本製鉄室蘭IH部	㊤	釧路	11:00~
17	2月20日(土)	日本製鉄室蘭IH部 - 釧路厚生社IHC	㊤	室蘭	14:00~
18	2月21日(日)	日本製鉄室蘭IH部 - 釧路厚生社IHC	㊤	室蘭	11:00~

16 プログラムの作成

今年度も釧路アイスホッケー連盟にお願いする。作成に必要な選手およびスタッフの顔写真等は指定されたメールアドレスへデータ送信する。その際、顔写真は本人のみが写った無背景、無帽で正面を向いたもの。ファイル名は、各選手・スタッフの氏名にすること。

なお、写真・広告データ送付等、プログラム作成に係る諸連絡は、釧路アイスホッケー連盟が各チームおよび関係先へ行うので、その指示に従うこと。

17 追加選手の出場

追加選手の出場については、道ア連が地方連盟より当該チームの新規または移籍選手登録申請を受理した1週間後から本大会への出場を認める。

なお、申請を受理した旨を道ア連より本大会参加チームおよび主管連盟へEメールにて通知する。

18 表彰

(1) 試合ごとに優秀選手1名の表彰を行う。

(2) 全試合終了後、得点王、アシスト王、ポイント王、ベストDF、ベストGKの表彰を行う。

(3) 優勝決定が決まった時点で表彰を行う。

19 ベンチ

- (1) 対戦表の左側チーム（ホーム）は本部席からベンチを見て左側のベンチに入る。
- (2) ホームおよびビジターは、対戦表による。

20 公式練習

公式練習は行わない。

21 保険の加入

- (1) 選手及びチーム関係者等の移動を含む本大会に係る事故、負傷、盗難等について、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任も持って予め対処しておくこと。
- (2) 尚、大会参加チームは、補強選手を含め必ずスポーツ傷害保険等に参加し、その写しを申込期日までに道ア連に提出すること。追加選手については、追加申込とあわせて提出する。

22 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。

- ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
- ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
- ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

【連絡先・データ送付先】

E-mail hihf@star.ocn.ne.jp
TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812

【郵送先】 〒062-0905

札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
北海道立総合体育センター内
(一財)北海道アイスホッケー連盟 あて